

灘の地名??????

「広報なだ」で灘区の地名に関する疑問、質問を募集したところ、いくつかお寄せいただきました。

????????? なん なんだ ????????

Q1 篠原伯母野山町?

「篠原伯母野山町」は長すぎて、日頃住所を書くたびに欄からはみ出したりするのですが。(篠原伯母野山町 女性)

A 伯母野山の「オバ」は「ウバ(乳母)」に通じます。この「ウバ」がつく地名は全国にあり、いずれも「日あたりのいい山あいの小さな平地」をさすそうです。ということで結構いい地名なんですよ。

Q2 城の下通?

「城の下通」とありますが、上の方に城があったのでしょうか。(城の下通 女性 ほか)

A 元弘3年(1333)播磨の赤松円心が大塔宮護良親王の指令で兵を起し、摩耶山を城としました。その摩耶山城の下にあるということで「城の下」という字名がついたのです。

Q3 城内通?

「城内通」とありますが、これも城と何らかの関係があったのでしょうか。(上野通 男性)

A こちらは「城の下通」と違って城とは関係ありません。鎌倉時代に信州から移り住んだ土豪・松本忠公がこのあたりに立派な屋敷をたて、それがまるで城のようだったので城之内と呼んだそうです。

Q4 将軍通?

「将軍通」とありますが、将軍様と何らかの関係があったのでしょうか。(上野通 男性)

A 河原村に「大將軍」という旧字がありました。大將軍は陰陽道による五星中の金星にあたり、気性が荒く一カ所に三年間定住すると言われていました。村人は大將軍のたたりを鎮めるため将軍塚や将軍地藏を祀ったそうです。

Q5 都賀川?大石川?

都賀川は、私が小さい頃「大石川」と呼んでいました。都賀川と大石川の境はどの辺りでしょうか。(篠原南町 男性)

A 実際には境はなく、場所や人によって呼び名が違うようです。行政的には「都賀川」が正式名称です。他にも「青谷川・西郷川」「石屋川・徳井川」など2つの名前をもつ川があります。

Q6 観音寺?

市バス2系統の停留所に「観音寺」というのがありますが、実在しているのでしょうか。(上野通 男性)

A 木山谷に仏元(ホトケノモト)という字名があります。そこは観音様がまつられていました。その後水で流され箕岡あたりに観音堂がつけられました。そこから観音寺という名前がつけられました。

Q7 貧乏川?

杉谷川の西側に「貧乏川」の石柱がありますが、なぜ貧乏川という名前がついたのでしょうか?(篠原中町 男性 ほか)

A いろいろ説はあるのですが、このあたりは昔、水が少ない場所だったようです。はっきりしたことはわかりませんが、この川もあまり水が流れない川なので、そこから名付けられたのかもしれない。

Q8 盗人川?

水道筋郵便局の東を流れる川に、「盗人川」のプレートが貼ってありますが、由来を教えてください。(大内通 女性 ほか)

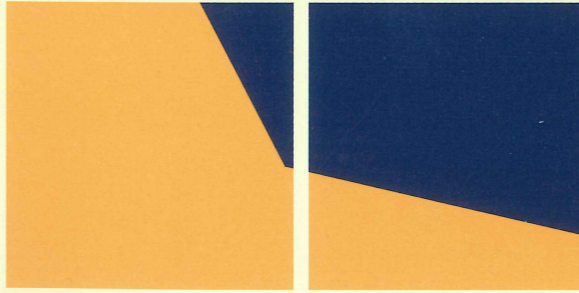
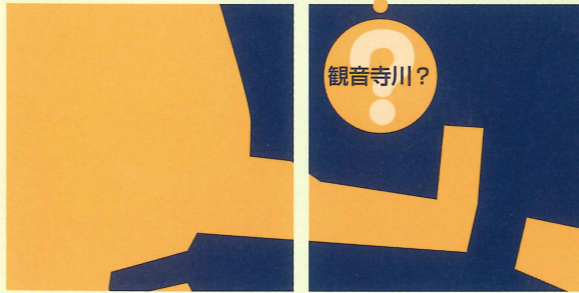
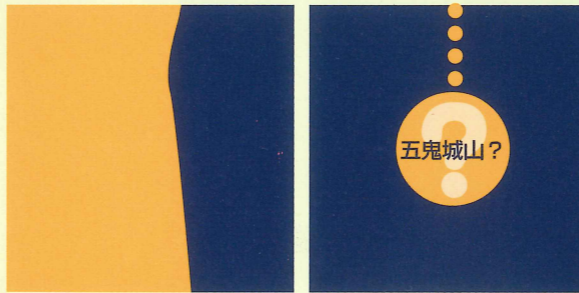
A これも諸説あり、正確なことはわかりませんが、昔は田んぼに水を引く時にたくさん流れている川から水をとった(盗んだ)りしていたそうです。この川も昔はそんな川だったのかもしれない。

Q9 五鬼城山?

摩耶山上野道の登り口に「五鬼城山展望公園」がありますが、五鬼城山の由来を教えてください。(篠原北町 男性)

A 灘区を一望できる展望公園のある五鬼城山ですが、かつては摩耶山城(城の下の項参照)の出城(無人の城郭)でした。鬼は守り神として城郭のまわりにつけられていたのかもしれない。

なだ だな



灘のまちを知るための情報誌

特集

灘 区

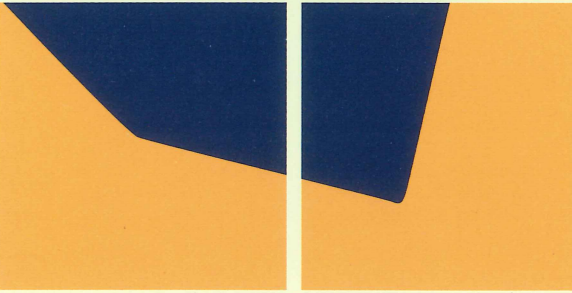
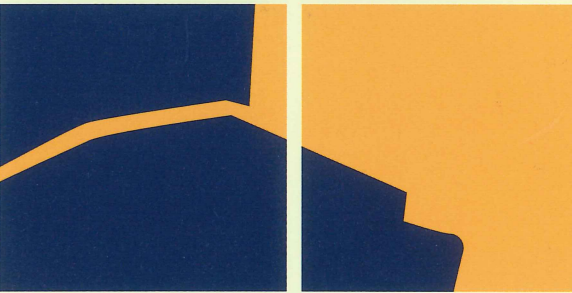
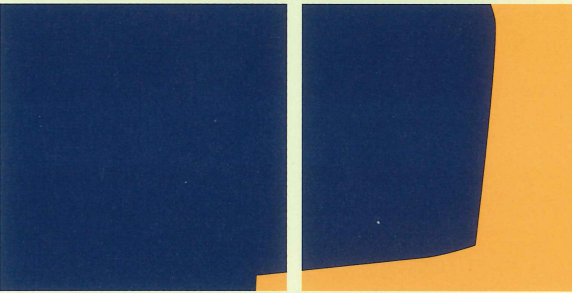
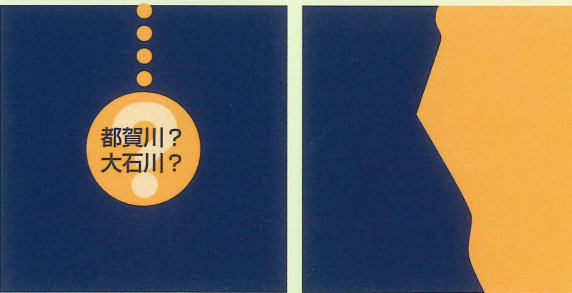
町名探訪!

Nada-ku Chōmei tanbou



2003. 4 Vol. 11

編集 灘区民まちづくり会議
発行 企画運営委員会 灘区役所



なだ だな

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり推進課内
(078)871-5101(代)

なだだな No.11
2003年4月

灘区ホームページ「i-nada」
<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/82/index.html>

第三火曜は「ちょっと気配り」参加の日
一ちょっとした気配りで
住みよい灘区を—
元気アップ神戸
ちょっと気配り灘のまち 区民運動
神戸市広報印刷物登録
平成14年度第210号-2
(広報印刷物企画B-1類)
この広報紙は、再生紙を使用しています。

灘区

町名探訪



Nada-ku
Chōmei
tanbou



「灘区には町がいくつあるか知ってる？ 96あるんで。」
「町の名前もいろいろあるよなあ。」
「それぞれいろいろ由来がありますね。」
「今回は灘にある町の名前について、調べてみよか？」
ということで、今回の『なだだな』は区内の町名や地名についてのあれこれ。題して「灘区町名探訪」です。
(地図中の 内の説明はそれぞれの町名の命名由来とされているものです。)

区内の町名は都賀川を境に西半分が「通」がつく町名が多く、東半分は「町」がつく町名が多くなっています。特に都賀川と西郷川にはさまれたエリアは、町の形が東西に長いたざく型で、山の手から浜の手にかけてほとんどが「通」がつく町名です。

読みやすい町名が多い灘区ですが、「味泥(みどろ)」「烏帽子(えぼし)」など、区外の方には難しい読み方の町名もあります。

同じ地名でも呼び方が違うものもあります。大石のことを「オイシ」、篠原のことを「シノワラ」高羽のことを「タコウ」と呼ぶ古老の方もいます。

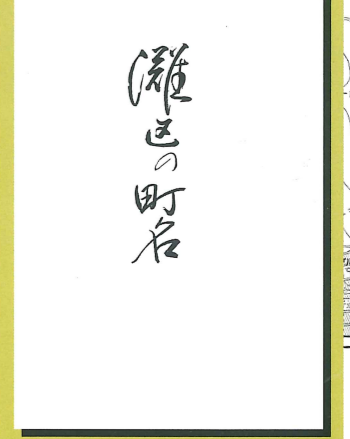
「摩耶海岸通」は最近まで「日出町」という名前でした。灘区でまっ先に日の出が拝めるといふことにあやかった名前です。

山の手には「〇〇台」というように、「台」がつく町名があります。すべて山を切り開いてできた町で、比較的新しい地名です。

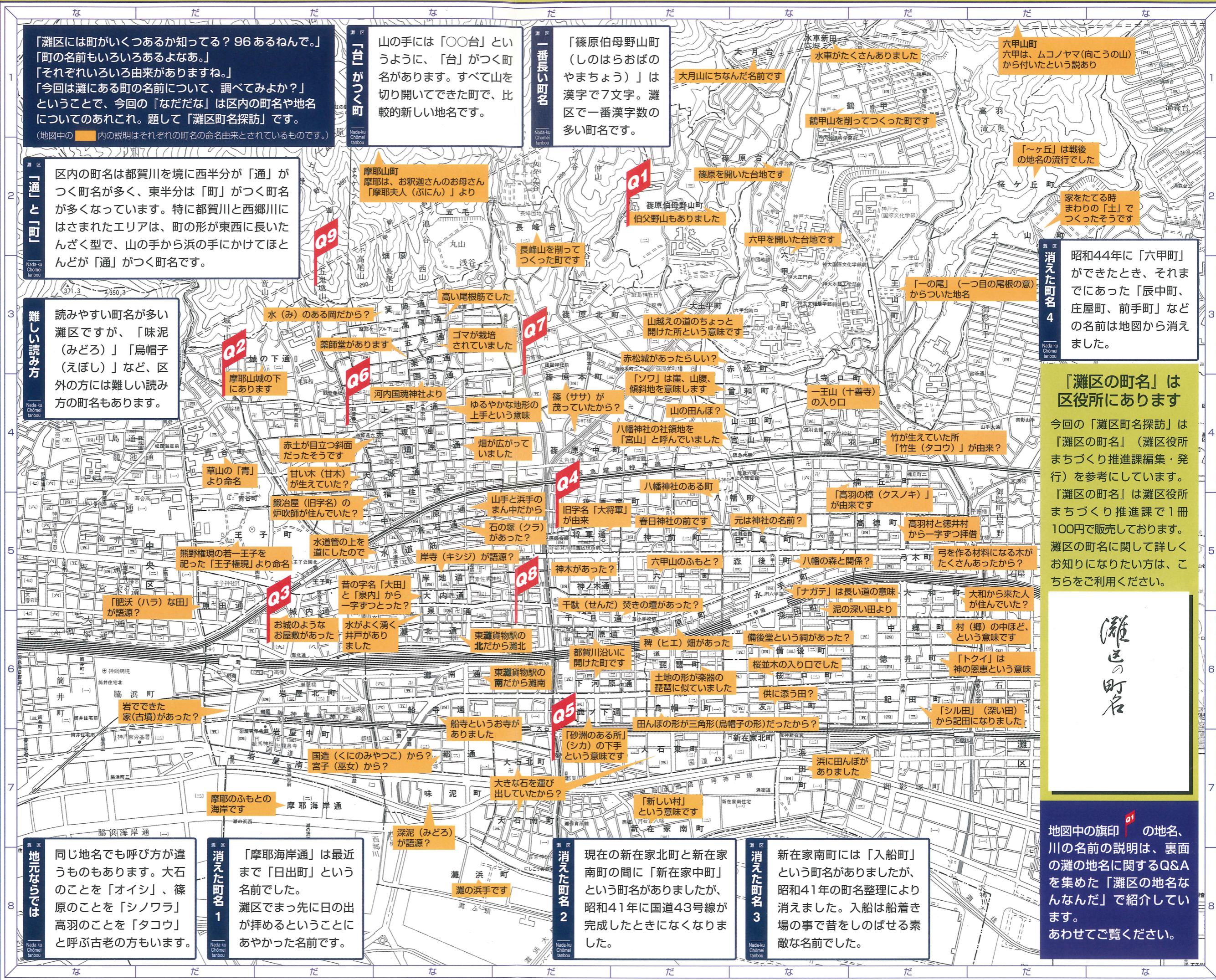
「篠原伯母野山町(しのはらおばのやまちょう)」は漢字で7文字。灘区で一番漢字数の多い町名です。

昭和44年に「六甲町」ができたとき、それまでにあった「辰中町、庄屋町、前手町」などの名前は地図から消えました。

「灘区の町名」は区役所にあります
今回の「灘区町名探訪」は『灘区の町名』(灘区役所まちづくり推進課編集・発行)を参考にしています。『灘区の町名』は灘区役所まちづくり推進課で1冊100円で販売しております。灘区の町名に関して詳しくお知りになりたい方は、こちらをご利用ください。



地図中の旗印 の地名、川の名前の説明は、裏面の灘の地名に関するQ&Aを集めた「灘区の地名なんなんだ」で紹介しています。あわせてご覧ください。



灘区
「通」と「町」

灘区
難しい読み方

灘区
地元ならではの

灘区
「台」がつく町

灘区
一番長い町名

灘区
消えた町名 4

灘区
消えた町名 3

灘区
消えた町名 2